

Inkar / 眺望 (WHERE NOW～ここからどこへ)

Lyric 深水チエ

Music takezou (stdio-kurage)

白く濁る朝  
握る指 解いた

いつか聞いた螺子の音  
毀れて床に散る

痛みはまだ遠い  
繭のなかにも似ている  
ぼくは生まれた いつかも  
泣いて 泣いて 明日を 呼んだ

晴れすぎた視界に響いた  
いびつさはまだ潜んだまま  
罪のない誠実さたちが  
信じろと叫ぶ

無邪気さと信仰だけでは  
抗えない未来もあるだろう  
砂が落ちる

流れ着いた朝  
静かな歌がひとつの問いを呟く  
くりかえし

おとなじみた諦観  
語らずに佇んで  
時を結ぶ

踏みしめた  
たよりない道  
標のない懼れも掴むよ  
満たされた空に  
太陽と沈む花  
打ち捨てた後悔 拾えずにいる  
孤独にもやがて たましいを添えて  
蘇る

かすかに 震える 連ねる 重なる  
導く 奏でる 刻みだした 時間